

島根県知事

丸山 達也 様

高校魅力化・活性化の  
推進に関する緊急要望



令和元年6月

島根県町村会

平素から町村行政の推進と本会の運営に対しまして格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内町村におきましては、県の「離島・中山間地域の高校魅力化・活性化事業」による支援と、それぞれの高校及び地元町村による積極的な取組により、県外から多くの生徒が「しまね留学」するなど、生徒の確保や地域の活性化に大きな成果が挙がっております。

また、高校生が地域活動への参画を通じ、地元の産業や生活への理解を深めることは、その後の地元定着やU Iターンにも繋がっており、地方創生の観点からも重要な意義を持つものと考えております。

今後、こうした取組をより一層充実・拡大させていくためには、学校と地域の実情を理解した上で、双方の活動を調整できるコーディネーターの配置や育成が極めて重要であります。

また、文部科学省では、令和元年度の新規事業として「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」を立ち上げ、地域課題の解決等の探究的な学びを実現する取組を推進していますが、指定校が全国で50校程度と限定されております。

より多くの学校や地域において、多様な地域課題に応じた特色ある取組を行っていくためには、この事業の継続・拡充も必要と考えております。

つきましては、県内町村は過疎、離島など条件不利地域を抱え、財政基盤も脆弱であることをご賢察いただき、以下の事項につきまして、特段のご支援を賜りますようお願いいたします。

## 記

- 1 コーディネーター配置に係る制度創設や財政支援措置を国に働きかけるとともに、コーディネーターの養成や育成など、地域振興の核となる高校の機能強化に向けた県の支援体制を充実すること。
- 2 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」が、希望するすべての地域で取り組めるよう、事業の拡充を国に働きかけること。

令和元年6月21日

島根県町村会長 石橋良治